

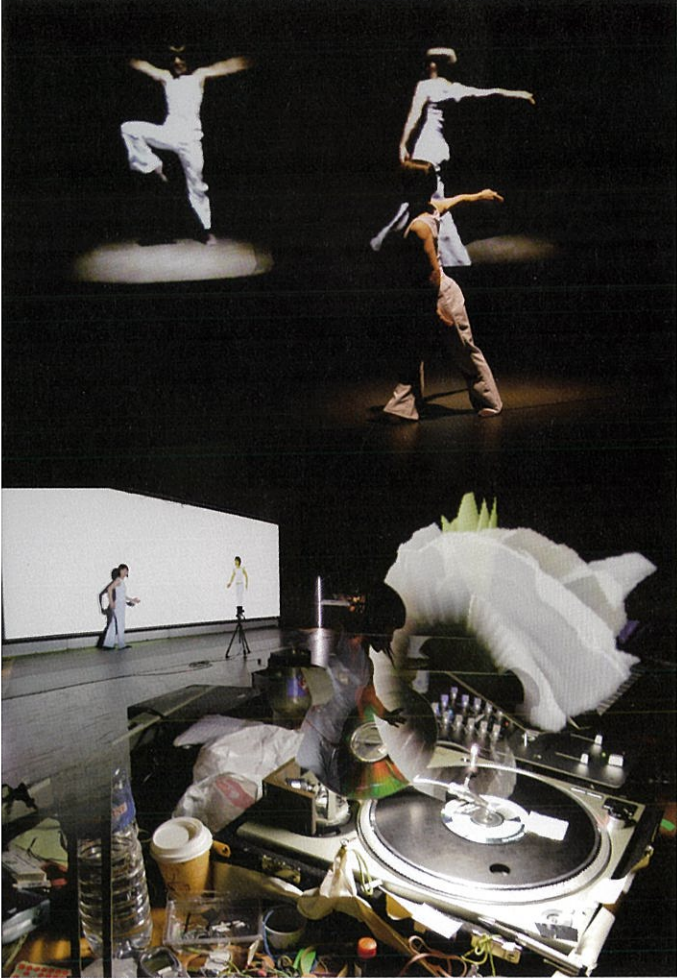


# T U R N E D

body+visual+sound > 「visual pas-de-trois」







京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
上演実験シリーズ vol.27

# TURNED

body+visual+sound > 「visual pas-de-trois」

© gabriele engelhardt



プロフィール  
**CHRISTIAN ZIEGLER**  
クリスティアン・ツィーグラ (メディア・アーティスト)  
1993年よりドイツ・カールスルーエのアート&メディアセンター-ZKMやフランクフルト・バレエ団にて、メディア・アーティストとして参加し、CD-ROMやDVDなどのデジタルコンテンツのデザイン、プログラミングを行なう。ウィリアム・フォーサイスの振付CD-ROMの制作に関わり、その機能的で画期的なデザインとユーザビリティの高さは今も尚「新しさ」を持っている。その後、舞台芸術とデジタルメディアの融合をテーマに、数多くの作品を発表。代表作は「scanned V」(2000年)、「bodysense」(2003年)「dance dance revolution!」(2003年)など。どの作品もダンサーやサウンドのライブ感とプログラミングのコラボレーションによるもので、その場で生成されるライブ・パフォーマンスである。

〈山口公演〉  
◎パフォーマンス「TURNED」  
2006年3月10日 19:00-  
ワークショップ「TURNED」  
2006年3月11日 13:00-18:00  
2006年3月12日 10:00-15:00  
会場：山口情報芸術センター スタジオB  
問合せ：山口情報芸術センター  
tel 083-901-2222

〈東京公演〉  
◎レクチャー&プレゼンテーション  
第1部「TURNEDにおけるダンスとメディア」  
第2部「舞踊アーカイブとしてのデジタルツール」  
2006年3月17日 19:00-  
会場：ドイツ文化会館ホール (予定)  
◎関連企画  
「ジャヤチャンドラ・バラジのダンス・ワークショップ」  
2006年3月8日-10日  
会場：森下スタジオ  
問合せ：DANCE AND MEDIA JAPAN tel 050-8080-9200

## パフォーマンス「TURNED」

日時=2006年3月14日(火) 19:00開演/18:30開場  
◎終演後、アーティスト・トークを行います。  
会場=京都芸術劇場 studio21 (京都造形芸術大学内)

演出・映像・コンセプト=クリスティアン・ツィーグラ  
ダンス=池田一栄  
ターンテーブル=フロリアン・マイヤー

ドイツが発信するダンス&メディア・インスタレーションの先鋭クリスティアン・ツィーグラによるパフォーマンス「TURNED」—舞台におけるダンス作品の一回性とデジタルメディアのもつ反復性という特徴をリアルタイムに融合。即興で動くダンサーの身体とターンテーブルを使ったノイズサンプリングに、あらかじめプログラミングされた映像が呼応し、シーンごとに組み合わせられる3つの要素がライブセッションのように展開していきます。メディアとダンスのコラボレーション作品が数多く見られる昨今、その分野での先駆者であるクリスティアン・ツィーグラの現在にご期待ください。

- ◎料金=一般：前売 2,000円、当日 2,500円 / 学生&ユース (25歳以下)：前売 1,500円、当日 2,000円  
※全自由席 / 学生&ユース券は学生証が年齢のわかるものをご提示下さい。 / 未就学児童のご入場はお断りします。
- ◎チケット発売日=2006年1月6日(金) 10:00-
- ◎チケット取扱=京都芸術劇場チケットセンター (窓口販売・電話予約) TEL 075-791-8240 [平日10-17時]  
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター (メール予約) info@k-pac.org  
JCNDダンスリザーブ <http://dance.jcnd.org>



## レクチャー&プレゼンテーション

### 「舞踊アーカイブとしてのデジタルツール」

日時=2006年3月13日(月) 19:00開演/18:30開場  
会場=映像ホール (京都造形芸術大学内 人間館地下1階)  
講師=クリスティアン・ツィーグラ

1993年以降、ダンスのリハーサルのためのデジタル・ツールの開発を行ってきたクリスティアン・ツィーグラは、1999年にZKM (アート&メディアセンター) によって発行されたCD-ROM『ウィリアム・フォーサイス：インプロヴィゼーション・テクノロジー』のプロダクションに携わり、画期的なCD-ROMを作成しました。現代を代表する振付家のメソッドを伝えるために意図されたこのプログラムは、分かりやすい図解説明や高度な編集技術を踏まえ、単なる教則本の域を超えたとつこのアート作品として認知されるに至りました。そして今なおコンテンポラリーダンス界、デジタル・コンテンツ市場にも大きな影響を与え、高い評価を得ています。

今回はその『ウィリアム・フォーサイス：インプロヴィゼーション・テクノロジー』をはじめ、クリスティアン・ツィーグラがこれまで行ってきた貴重なデジタル資料を解説しながら、その制作に関する様々なポイントをレクチャーします。

- ◎料金=無料 (予約制・定員80名)
- ◎申込方法=氏名、住所、連絡先、所属を明記し、下記主催・問合せ先まで e-mail、FAX、またはお電話にてお申し込み下さい。

- ◎主催・問合せ=京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター <http://www.k-pac.org/>  
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 tel 075-791-9437 fax 075-791-9438 e-mail info@k-pac.org
- ◎共催=京都ドイツ文化センター ◎ツアーコーディネイト=DANCE AND MEDIA JAPAN ◎機材協力=山口情報芸術センター



アクセス  
◇JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から  
→京都市バス5番「岩倉」行き乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車 (京都駅から約50分)  
◇市営地下鉄「丸太町」/「北大路」駅から  
→京都市バス204循環に乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車 (約15分)  
◇京阪電鉄「出町柳」駅から  
→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩10分  
→タクシーで10分  
◇駐車場はございません。

